

豚熱(CSF)に感染した野生イノシシを確認!!(県内33頭目)

那珂川町で死亡した野生イノシシ1頭において、豚熱ウイルスの感染が確認されました。那珂川町では初めての確認です。

みなさんの農場にウイルスを入れない対策を徹底しましょう。

◇33 例目概要

- 1 場所 那珂川町大山田
- 2 発見日 7月22日
- 3 個体情報 幼獣、オス(死亡)

◇栃木県内野生イノシシ検査状況(7月27日時点、本事例を含む)

- ・捕獲イノシシ 995 頭を検査し、9頭で陽性確認
- ・死亡イノシシ 104 頭を検査し、24 頭で陽性確認



様々なレジャーのシーズンです。防疫対策の徹底を!!

○海外渡航の自粛

- ・アジアやヨーロッパではアフリカ豚熱 (ASF) が継続的に発生、中国やモンゴルでは口蹄疫の発生が今年も確認されています。

家畜伝染病発生地域への渡航は自粛してください。

○消毒及び衛生管理区域への病原体持込み防止の再徹底

- ・農場内へ関係者以外の立入禁止、不要な物は持ち込まない。
- ・農場に持ち込む物品や車両の消毒を徹底する。
- ・各豚舎専用の手袋・靴の着用や手指の消毒
- ・豚舎内に持ち込む物品の消毒
- ・野生動物侵入防止対策として防護柵・防鳥ネットの設置、点検、修繕

○毎日の健康観察、早期発見・早期届出の徹底

- ・家畜に異状が認められた場合は、すぐに管轄の家畜保健衛生所へ連絡